



森きららに チーターがやってきた



チャームとカイトの紹介

チャーム

「千葉市動物公園」から来た2歳のメス。物おじせず活発な性格で、展示場でよくヤシの木の皮で遊んでいます。

誕生日 6月8日

好きな食べ物 鶏肉・牛肉・馬肉 (好き嫌いなし)

チャームポイント

・きゅっとした顔 ・はっきりした顔の模様

カイト

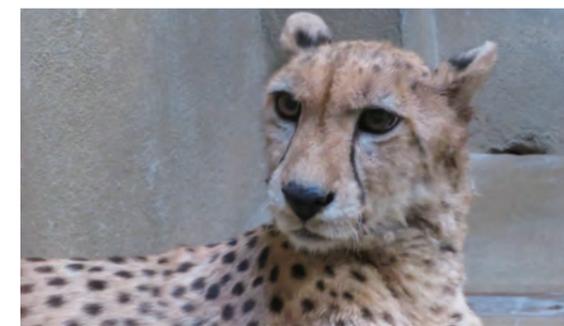
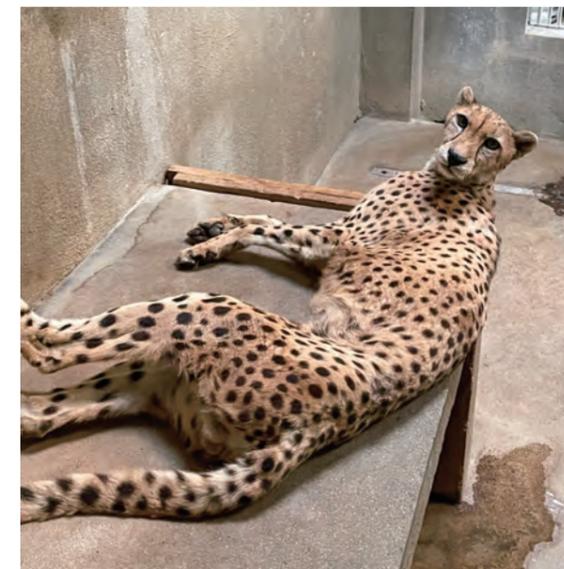
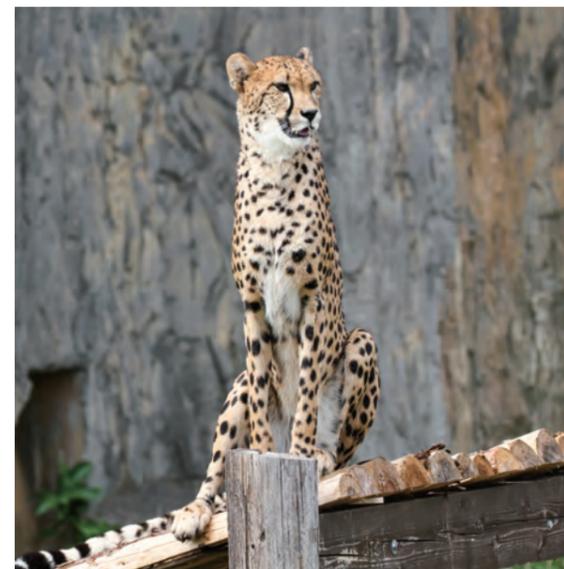
「伊豆アニマルキングダム」から来た9歳のオス。チャームより警戒心が強く落ち着きがあります。

誕生日 7月18日

好きな食べ物 牛肉よりも鶏肉が好き

チャームポイント

・目が大きい ・顔の模様が薄い



動物園には「種の保存」「教育・環境教育」「調査・研究」「レクリエーション」という4つの役割があることを知っていますか。

本市にある「九十九島動植物園森きらら」でもこの4つの役割を果たすため、動物48種、植物1,400種を飼育・展示しています(令和5年9月現在)。

ことし9月2日(土)には、森きららに新しく2頭のチーター「チャーム」と「カイト」が仲

間入りしました。長崎県内でチーターを見ることができる動物園は森きららだけです。

チーターは、生息地の減少などが原因で絶滅の危険が増大している種として、レッドリストに指定されている動物です。

今回の特集では、チャームとカイトの魅力を伝えるとともに、チーターを動物園で飼育することの大切さや、森きららで行う11月以降のイベントなどを紹介します。



インタビュー時に撮影した遊んでいる様子や鳴き声をご覧ください



飼育担当者に話を聞きました



チーターの種を残すことに貢献したい

チーターは希少種であることから、国内外の動物園同士で協力して数を増やす取り組みを行っています。森きさらでもチーターの種を残すことに貢献したいという思いがあったこと、昼行性のチーターの活動的な姿を来園者に見てもらいたいという思いがあったことから、2頭の来園につながりました。

個体数が減っているため、国内外を問わず動物園で飼育されているチーターは、遺伝子が近く遺伝子の多様性が減っている動物なんです。そのため、動物園で飼育しているチーターは世界規模でデータ管理されており、近い遺伝子を持たないチャームとカイトが森きさらに来るチーターとして選ばれました。

公開に向けた訓練と展示場の整備

展示場で公開するに当たり、まずは鐘を鳴らしたら部屋(獣舎)に戻る訓練から始めました。先に訓練を行ったのはチャームで、初めてチャームを展示場に出した時は、展示場に危険が無いかたくさんスタッフで見守りました。カイトが展示場に出る練習は10月からを予定しています。カイトはチャームより臆病な性格なので、さまざまな事態を想定した上で展示場に出すことを考えています。また、チーターは寒さに弱い動物なので、展示場用のヒーターを活用するなどして、冬の展示に向けた環境を整えていきたいと考えています。

もっと信頼関係を築きたい

私が2頭と出合って1カ月がたちますが、2頭にとって、私はまだ、ただ餌を持ってくる人だと思えます。威嚇はされないの、気を許してくれているとも思えます。今後、採血や体重測定などで2頭の体調管理を行っていくため、チャームとカイトに協力してもらいながら信頼関係を築いていきたいです。例えば、私の声を覚えて、声を聞いたら落ち着いてくれる関係になるよう、たくさん声を掛けてい

種の保存や動物を取り巻く環境を考えるきっかけに

九十九島動植物園 森きさら
担当飼育員 高尾 久美子さん

平成31年に九十九島動植物園に入社。入社当時からチーターを担当しており、ことしで5年目。

ます。

チーターの飼育で大切なことは「人は嫌な事をしないよ」と慣れてもらうことです。ペットとは違って、慣れはするけど懐くことはないことも心に留めています。



チャームに餌をやる高尾さん

チャームとカイトの今後

出合った時の刺激をより強いものにするため、まだ2頭は顔を合わせていません。匂いなどでチャームの存在を認識した時のカイトの反応を確認し、ペアとして成立するかどうかの見極めが大事になります。繁殖に成功した他の動物園から話を聞くなど、しっかりと勉強していきたいです。

チャームとカイトは年の差があるので繁殖のタイミングは2頭次第、そして飼育員の技量次第になります。

チーターから他の動物のことも考えるきっかけに

チーターが見られる動物園は、九州では森きさら含めて2カ所だけなので、森きさらで初めてチーターを見る人も多いと思います。最初は「足が速い」「かわいい」「カッコいい」などからでもいいのでチーターに興味を持ってもらい、数が減って絶滅しそうだという現実を知ってほしいです。そこからチーター以外の動物のことも考えるきっかけになればいいなと思います。

(取材日 9月28日)

森きさら情報

年間パスポートの入会キャンペーンを行っています。森きさらに行ってみませんか。



九十九島動植物園 HP

開園案内

- 開園時間** 9時～17時(最終入園16時30分)
※動物は16時30分に収容(12月～2月は16時)。
- 住所** 船越町2172
※駐車場無料。
- 料金** 高校生以上830円、4歳～中学生210円



秋の九十九島 CLUB 入会キャンペーン

九十九島 CLUB(年間パスポート)に新規入会するとオリジナルパスケースか缶バッジをプレゼントします。
内容 ①オリジナルパスケース②オリジナル缶バッジ
料金 ①高校生以上2,100円②4歳～中学生530円
申込 九十九島動植物園内の専用窓口
メ切 11月30日(木) ※プレゼントはなくなり次第終了。
※海きさら、九十九島遊覧船の年間パスポートも同キャンペーンを実施しています。詳しくは公式HPをご覧ください。



オリジナルパスケース・缶バッジ

森きさらイベント情報

イベントに参加して動物や植物について楽しく学んでみませんか。

国際チーターの日～チーターについて学ぼう～



チャームとカイトの紹介や野生のチーターについて解説します。当日配布するワークシートを使って、楽しみながらチーターについて知ることができます。

- 日程** 12月2日(土)、3日(日)14時30分～15時
- 料金** 無料(入園料が別途必要)

冬の寄せ植え教室

クリスマスやお正月など、冬に飾れる寄せ植えを作る他、寄せ植えを長く楽しむ管理方法を紹介します。

- 日程** 12月16日(土)10時～11時(受け付け9時45分から)、13時～14時(受け付け12時45分から)
- 定員** 各回先着10人

- 料金** 1,500円(入園料が別途必要)
- 申込** 11月10日(金)～12月9日(土)に公式HPから申し込んでください

コキア、サザンカ、チャノキ、紅葉が見頃

コキア(11月上旬～中旬)
自然と草姿が整い、秋には美しく紅葉します。西～中央アジア原産で和名はホウキギといい、刈り取って乾燥させたものは草ぼうきで使用されます。

サザンカ(11月中旬～下旬)
暖かい山地に自生します。ツバキの仲間、秋～冬にかけて見頃を迎えます。

チャノキ(11月中旬～下旬)
茶葉の原料として、日本各地で栽培されています。中国原産で、鎌倉時代の僧栄西が日本に伝えました。

紅葉(11月下旬)
落葉樹の葉が色付き、園内を彩っています(イロハモミジ、ノムラモミジ、イチョウ、メタセコイア、ラクウショウなど)。

特集に関する問い合わせ 九十九島動植物園森きさら ☎ 28-0011、観光課 ☎ 24-1111